

4 課外活動

学生生活において、勉強・学問研究が一番重要なことですが、課外活動もまた大切な意義を持っています。

本学では、農友会(総務部・文化団体連合会・体育団体連合会)、全学応援団、同好会など数多くの団体が、幅広い分野で課外活動を展開しています。

みなさんにも、次のことに十分留意した上で、積極的に課外活動に参加してほしいと思います。

- 1 学業とのバランスを考え、課外活動に参加すること。
- 2 各団体の活動内容・目的などをよく把握し、自分の趣味、適性、健康状態や時間的余裕などを考慮した上で参加すること(入学式で配付される「農友会誌」を参考にしてください)。

1 学生団体について

本学では、学生団体として、「農友会」「全学応援団」があり、大学公認の団体として活動しています。この団体はいずれも全学組織で、本学学生は入学と同時に各団体のメンバーになります。

この団体に加えて同好会組織もあり、活発な活動を行っています。以下に、それぞれの団体について簡単に紹介します。詳しくは入学後に行われるガイダンスで説明されます。また、世田谷・厚木両キャンパスの農友会が発行している「農友会誌」(厚木は「厚木キャンパス農友会誌」)も参照してください。

世田谷キャンパス

農友会	<ul style="list-style-type: none"> 全学生と教職員で組織され、総務部、文化団体連合会、体育団体連合会からなっており、現在合わせて 56 部が活躍しています。各部の部長（本学教職員）については p.41 の一覧表を参照してください。
全学応援団	<ul style="list-style-type: none"> 全学生が全学応援団の一員ですが、中心となるのがリーダー部、吹奏楽部、チアリーダー部です。農友会各部の応援、収穫祭、または地域社会の要請を受け、農業まつり等のイベントに参加し学内外から好評を博しています。
同好会	<ul style="list-style-type: none"> 農友会の各部以外に、もっと個性的で、いろいろな分野の活動を課外活動として行いたい学生が、同好会として団体を組織しています。同好会は「学生生活についての基準」(p.218 参照)に基づき毎年更新手続きが必要で、大学が一部を助成する傷害保険に加入することが義務づけられています。 なお、農友会の部長および同好会の顧問は教職員があたり、重複は認めず教育的指導の徹底を図っています。

厚木キャンパス

厚木キャンパス農友会	<ul style="list-style-type: none"> 農学部の全学生と教職員で組織され、総務部および文化系 10 部、体育系 4 部が活動しています。各部の部長（農学部教職員）については p.43 の一覧表を参照してください。
全学応援団	<ul style="list-style-type: none"> 全学生が全学応援団の一員ですが、中心となるのがリーダー部、吹奏楽部、チアリーダー部です。農友会各部の応援、収穫祭、または地域社会の要請を受け、農業まつり等のイベントに参加し学内外から好評を博しています。
同好会	<ul style="list-style-type: none"> 厚木キャンパス農友会の 14 部以外に、いろいろな分野で活動する学生が同好会として団体を組織しています。厚木キャンパスでは 28 団体の同好会 (p.43 参照) が活発に活動しています。農学部の新 1 年生もそれらの団体に加入できます。 また新規に同好会を結成することもできます。同好会の結成については年 1 回（4 月）に説明会を行います。

2 課外活動に関する諸手続

課外活動に伴う諸手続については「学生生活についての基準」(p.221参照)に従ってください。

また、教室使用については「課外活動における教室使用要領」(p.224参照)に従ってください。世田谷キャンパス百周年記念講堂の使用については「17号館(百周年記念講堂)課外活動使用要領」(p.225参照)に従ってください。

3 課外活動の施設

世田谷キャンパス

学生のみなさんの課外活動の場として、世田谷キャンパスには常磐松会館本館・道場、常磐松学生会館、桜丘アリーナ・トレーニングルームがあります。その管理・運営や使用上の注意事項等については、使用要領を参照してください。

常磐松会館	<ul style="list-style-type: none">2階～5階は農友会、全学応援団等の部室と各学科室になっており、使用時間は8時30分から22時までとなっています。また、1階は大学生活協同組合・コンビニエンスストアーがあります。
常磐松会館道場	<ul style="list-style-type: none">農友会体育団体連合会10部（剣道部、少林寺拳法部、空手部、合気道部、柔道部、フェンシング部、卓球部、ボクシング部、ボディビル・パワーリフティング部、レスリング部）の練習場がある他、多目的に使用できるミーティングルーム3室があります。ミーティングルームの使用は農友会体育団体連合会本部に申し込んでください。
常磐松学生会館	<ul style="list-style-type: none">学生会館には1階に学生の憩いの場としての多目的ホールとミーティングルームがあります。2～5階には、同好会の活動の場として、会室、集会室、音楽練習室、合宿室等があります。開館時間は8時30分から22時までです。授業期間外の開館時間は別途掲示します。日曜日、祝日および大学が定めた休業日は休館となります。なお、音楽サークルの音出しへは20時までになっています。
桜丘アリーナ (体育館、トレーニングルーム)	<ul style="list-style-type: none">世田谷キャンパスの桜丘アリーナは、いわゆる体育館の部分、トレーニングルームおよび弓道場があります。アリーナ、トレーニングルームの使用についてはアリーナ内に掲示します。不明な点は学生課に問い合わせてください。

厚木キャンパス

厚木キャンパスには、学生会館・体育館等があり、課外活動での利用についても世田谷キャンパス同様に行っています。不明な点は学生教務課に直接問い合わせてください。

厚木学生会館	<ul style="list-style-type: none">学生会館には1階に憩いの場としてのアグリラウンジとアグリキッチンがあります。2～4階にも憩いの場として交流スペースやアグリ広場があり、部室、会室、ミーティングルーム、宿泊施設等があります。地下1階には防音仕様の音楽練習室、倉庫、シャワー室があります。開館時間は8時から22時までです。大学が定めた休日は閉館となります。
体育館	<ul style="list-style-type: none">体育館アリーナ、多目的室、トレーニングルームは、授業時間中を除きクラブ等の課外活動に利用できます。開放時間は8時30分から21時までです。土・日曜日・祝日および大学が定めた休業日の使用は学生教務課で相談してください。

各キャンパスの宿泊施設

本学の3キャンパスの相互交流のため学生、教職員のための短期宿泊施設として、世田谷は常磐松学生会館、厚木は学生会館があります。この宿泊施設を活用し、キャンパスを越えて、クラブ活動、学生交流等をはかることができます。申し込みは、世田谷は学生課、厚木は学生教務課で受付けています。なお、授業・実習・演習等による利用が優先されますので、使用状況を確認してください。

4 課外活動に関する届・願出

⑩世田谷キャンパス・⑪厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
合宿届 イベント（催物）許可願		農友会各部・同好会は事前に提出が義務付けられています。 ⑩常磐松会館本館または常磐松学生会館に申請してください。 ⑪学生教務課に申請してください。	
アンケート署名・勧誘・募金活動許可願	⑩学生課 ⑪学生教務課		221 222
物品販売許可願		所定用紙が取扱い窓口にあります。	
ポスター・立看板・垂れ幕掲出許可願			
団体（同好会）結成承認願		⑩毎年5月頃に説明会を開催します。 ⑪毎年4月下旬に説明会を開催します。	

5 自然災害による休校時の課外活動について

- 気象警報（大雨、洪水、暴風、大雪等）の発令により、公共交通機関に影響を及ぼす場合は、通学・帰宅の安全性を考慮して、休講・休校の措置を取ることがあります。
- 大学が休講・休校時は、課外活動、研究室活動も原則、中止になります。
- 安全確保のため、諸活動を中止し、活動指導の立場にある教職員の指示に従ってください。

6 / 学生団体一覧

【世田谷キャンパス農友会一覧】

令和6年4月現在

文化団体連合会	部長氏名	体育団体連合会	部長氏名
講演部	金田憲和	相撲部	杉原たまえ
文芸部	熊澤恵里子	馬術部	竹内将俊
社交ダンス研究部	阿部尚樹	陸上競技部	坂田洋一
写真部	池田昌代	山岳部	下嶋聖
海外移住研究部	篠原卓	空手部	大久保研治
茶道部	服部勉	ラグビー部	望月洋孝
演劇研究部	伊藤晋作	ホッケー部	渡邊文雄
華道部	木村李花子	サッカー部	岡澤宏
農村調査部	野口敬夫	硬式野球部	畠中勝守
書道部	水庭千鶴子	準硬式野球部	竹内康
美術部	阿久澤さゆり	バレーボール部	小畠幹夫
視聴覚部	佐藤みづほ	硬式庭球部	大島宏行
詩吟部	國井洋一	卓球部	矢部和弘
村の会部	五條満義	ボクシング部	上原万里子
マンドリン部	西嶋優	柔道部	橋隆一
ローバークルー部	内野昌孝	剣道部	志和地弘信
探検部	桃井尊央	自動車部	藤本尚志
団碁部	山田隆一	バスケットボール部	菅沼圭輔
邦楽部	田中尚人	合気道部	藤川智紀
英語部	大林宏也	スキービング部	福岡孝則
混声合唱部	松崎広志	レスリング部	本間和宏
管弦楽部	渡辺智	体操部	上岡洋晴
日本民踊部	飯嶋益巳	少林寺拳法部	大西章博
将棋部	鈴木聰志	弓道部	井形雅代
ギターベース部	小林薰	ゴルフ部	小川英彦
		洋弓部	吉野聰
		ボディービル・パワーリフティング部	山本祐司
		フェンシング部	数岡孝幸
		アメリカンフットボール部	野口智弘
		バドミントン部	勝亦陽一
		ラクロス部	大石祐一

【世田谷キャンパス同好会一覧】

令和6年4月現在

文化系同好会	顧問氏名	体育系同好会	顧問氏名
アカペラサークル	加藤 拓	若草歌の会	樋口 恭子
アジア・アフリカ研究会	入江 憲治	アウトドアフィッシングサークル	齋藤 彰宏
アニメーション研究会	小野瀬 淳一	アカシヤの会	原温久
アメリカ民謡研究会	霜鳥 巧	歩けの会	松島 芳隆
いそべや	田中 裕人	A Cコルトレ	亀山 翔平
お茶研究会	井上 博文	基礎スキ同好会 RUBBISH	徳田 宏晴
競技かるたサークル	町田 恵子	キャンプ同好会 Fulfilling CAMP	寺田 順紀
Cook Do?	解良 康太	剣道同好会	副島 大試
COFFEEENOKI	中窪 啓介	水泳同好会	田中 康弘
軽音楽同好会	谷岡 由梨	スカッシュ同好会	中山 俊一
コツペパン	田村 優子	走好会	鈴木 貢次郎
作詞作曲同好会	サフィル ラマドナ	総合球技サークル	亀山 慶晃
サニーサイドジャズオーケストラ	石川 森夫	ソフトテニス同好会	川名 太
しゅわべり同好会	高橋 信之	ソフトボール同好会	竹内 重吉
植物愛好会	林 大智	大道芸サークル JugAgri	須恵 雅之
世界学生フォーラム (ISF)	下口 二ナ	ダイビングクラブ	山形 一
世界無銭旅行研究会	伊澤 かんな	卓球同好会	代理 学生課
珍味珍食研究会	長尾 真弓	農弓会	福島 穂高
庭道部	栗野 隆	農大自転車サークル	千葉 櫻拓
TFT × nodai	服部 一夫	バスケットボール同好会	實野 雅太
天文同好会	佐々木 康幸	バレーボール同好会	金澤 弓子
東京農大ポケモンサークル	関山 純子	ファンスキー同好会	吉川 潤
陶芸趣味の会	飯森 文平	フレームショット硬式テニス同好会	本間 裕人
東農らあめん	原 珠里	ラケットサークル バドワイザー	太治 輝昭
農大TRPGサークル	田中 恵	Rhythmic Groove	和久 大介
農大愛好会	堀田 和彦		
農大復耕支援隊	足達 太郎		
発酵食品サークル 「和醸会」	前橋 健二		
ハンドメイド同好会	尾畠 やよい		
漫画研究会	鈴木 沙瑛子		
マングローブ研究会	檜谷 昇		
ミツバチ研究会	鈴木 智典		
緑の作家	真田 篤史		
野外教育研究会	山本 紘輔		
野生動物研究会	山崎 晃司		
野鳥の会	島田 沢彦		
YOSAKOIソーラン同好会	菊島 良介		
落語研究会	荒井 歩		

【厚木キャンパス農友会一覧】

令和6年4月現在

文化系団体	部長氏名	体育系団体	部長氏名
厚木ミツバチ研究部	倪 斯然	弓道部	阿部 建太
ウィンドオーケストラ部	篠原 弘亮	卓球部	黒澤 亮
園芸グリーン栽培部	高畠 健	馬術部	吉田 沙樹
演劇部	小島 弘昭	バスケットボール部	木村 雄一
軽音楽部	平野 貴		
写真部	櫻井 健志		
動物研究部	松林 尚志		
美術部	野村 こう		
ボランティア部	平野 繁		
YOSAKOIソーラン部	松嶋 賢一		

【厚木キャンパス同好会一覧】

令和6年4月現在

文化系団体	顧問氏名	体育系団体	顧問氏名
アイドルコピーサークル	高久 康春	厚木走好会	小松憲治
アコースティックギター同好会	加藤 浩	インディアカサークル	風見真千子
厚木植物研究会	杉山立志	硬式テニスサークル	石川忠
アニマルボランティアサークル	佐々木剛	サッカーサークル	白砂孔明
魚釣り会	岩田尚孝	スノボーサークル	安部由香子
牛研究会	庫本高志	ソフトテニスサークル	小泉亮輔
きのこ研究会	谷口亜樹子	ダイビングサークル	森元真理
国際関係友好会	垣内仁	軟式野球サークル	西尾善太
自然教育研究会ネイチャーズクラブ	峯洋子	バドミントンサークル	丹羽克昌
書道サークル	多田耕太郎	バレーボールサークル	小林朋子
生物飼育同好会	松田浩敬	フットサルサークル	内山秀彦
大道芸同好会	岩波徹		
ダンスサークル(AndMadeGroove)	小嶋隆治		
天文学研究同好会	野口治子		
農家愛好会	岩崎まりか		
マルチアミューズ同好会	入澤友啓		
和太鼓同好会	川嶋舟		

7 ボランティア活動について

学生課では、自治体やボランティア団体等から送られてきたポスターの掲示やチラシ・パンフレットの配布を通じて情報を提供していますが、ボランティアへの参加は個人の責任での参加となります。

ボランティア活動はリスクも大きく、社会的責任も伴います。参加する場合は保護者の方や関係諸団体とも相談の上、充分考慮した上で行動してください。